

令和5年度調査研究課題 計画外部評価結果 [数値的評価]

5点満点（標準3点）の評点で5～1点の絶対評価としている。

課題名：マイクロプラスチックの排出実態の解明に関する研究(継続)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
進捗状況	計画どおりの進捗となっているか	1人	2人	1人	-	-
計画及び体制の妥当性	進捗状況を踏まえ、目的を達成するための今後の進め方が的確に設定されているか	1人	2人	1人	-	-
	情勢の変化に対応するなど必要に応じた計画内容・体制の見直しが適切に行われているか					

課題名：環境DNA技術を活用した希少種調査手法の開発(継続)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
進捗状況	計画どおりの進捗となっているか	-	4人	-	-	-
計画及び体制の妥当性	進捗状況を踏まえ、目的を達成するための今後の進め方が的確に設定されているか	3人	1人	-	-	-
	情勢の変化に対応するなど必要に応じた計画内容・体制の見直しが適切に行われているか					

課題名：神奈川県における光化学オキシダント予測システムの開発(新規)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
課題設定の背景と必要性	県としての考え方が示されているか	3人	1人	-	-	-
	センターとして（参画の妥当性）の考え方が示されているか					
優先性	社会的意義（行政上の緊急性や県民ニーズなど）の考え方が示されているか	4人	-	-	-	-
	科学技術の動向や実用性などの考え方が示されているか					
計画の立案と実施方法	明解な目標が立てられているか	1人	3人	-	-	-
	独創性があり、評価ができる研究水準が確保されているか					
	スケジュール、研究手法、実施体制は適切か					